



ジェンダーのモヤモヤ

マンガで解決!

—「マンガ」の主人公の生き方から考える—



「職場のお茶出し」はいつも女性?
「食事を作る人」で思い浮かべるのは女性?男性?
男性の家事・育児は「手伝う」もの?
そんなモヤモヤの正体をマンガ研究者のトミヤマユキコさんが、
「マンガ」を題材に読み解きます。

ジェンダーに関する日頃のモヤモヤを
マンガでわかりやすく整理できます!



ライター／マンガ研究者
トミヤマユキコさん

日時

10月4日(土) 14:00～16:00

講師

トミヤマユキコさん

(白百合女子大学 人間総合学部 准教授)

会場

足立区生涯学習センター(学びピア21)5階・研修室4

対象

区内在住・在勤・在学の方

定員

30人(要申込・8月26日から先着順)

参加費

無料

保育

あり

申込方法

電話、FAXまたはオンライン申請(足立区HP内)



こちらからも
お申し込みが
できます

詳しくは裏面へ

申込・問合せ先

足立区 男女参画プラザ(多様性社会推進課)

電話: 03-3880-5222(休館日を除く平日8:30～20:00受付)

FAX: 03-3880-0133(24時間受付)

*都合により内容が変更、中止になる場合があります。ご了承ください。



知ると分かる。すると変わる。



講座内容

性別役割分担の解消や意識改革の必要性を社会が認めているといっても、まだまだ、様々な場面でジェンダーに関する偏見や思い込みに遭遇しています。「女の子は料理ができないとね」「女の子は気配りが大事」「男の子ならしっかりしないと」…。どうして私が言われなくてはいけないのとモヤモヤした気持ちになりながら、つい通り過ぎてしまう日々をリセットしてみませんか。

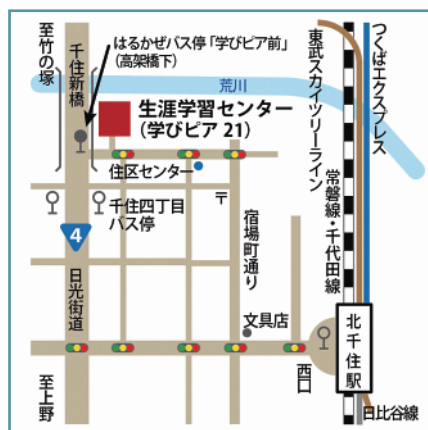
マンガ研究者のトミヤマユキコさんが、様々な「マンガ」を解説しながら、日々のモヤモヤを抜け出す方法を紹介します。

講師紹介

トミヤマユキコさん(ライター／マンガ研究者)

1979年、秋田県生まれ。早稲田大学法学部卒業後、早稲田大学大学院文学研究科に進み、少女マンガにおける女性労働表象の研究で博士号(文学)取得。現在、白百合女子大学人間総合学部准教授。ライターとして、日本の文学、マンガ、フードカルチャーなどについて書く一方、大学教員として、少女マンガ研究を中心としたサブカルチャー関連講義を担当している。2024年からNHK高校講座「家庭総合」(NHK Eテレ)でMC。主な著書に『労働系女子マンガ論!』(タバブックス)、『女子マンガに答えがある「らしさ」をはみ出すヒロインたち』(中央公論新社)などがある。

会場のご案内



足立区生涯学習センター(学びピア21) 5階・研修室4
足立区千住5-13-5

(常磐線・東武スカイツリーライン・つくばエクスプレス・東京メトロ「北千住」駅西口から徒歩15分)

申込方法

電話、FAXまたは足立区ホームページ内のオンライン申請でお申し込みください。

TEL 03-3880-5222
FAX 03-3880-0133

足立区男女参画プラザ マンガで解決



保育をご利用になる方へ

講座に参加する間、お子さんをお預かりします。

- 対象 生後6カ月～就学前まで
- 定員 5人／要予約
- 申込期限 9月25日(木)まで



参加申込書 FAX 03-3880-0133

ジェンダーのモヤモヤ、マンガで解決!		10月4日(土) 14:00～16:00	
参加者名／年代	名前(カタカナ)		年代(あてはまるものに○) 10代・20代・30代・40代・50代 60代・70代以上
お住まいの地域	(例) 足立区梅田 ※町名まで		
連絡先	電話番号	FAX番号	
保育希望	保育を希望される方は、お子さんのお名前(カタカナ)、年齢をお書きください。 お子さんのお名前 / 年齢: 歳 カ月		

※ご記入いただいた個人情報は、今回の講座の受付以外の目的には使用いたしません。